

企画

8月6日『那賀川の日』 那賀川探検バスツアー
流域内小学生 H25. 8. 6
水生生物調査、竹人形作り、ダム見学、製薬工場見学



上流の子どもたちによる
下流域見学体験ツアー

桜谷小学校 H24. 5. 18

NAKAなかキッズ交流事業（製紙工場、食品工場見学）



平成25年度の取り組み実績

【発信】

発信

情報発信の充実

出前講座

岩脇小学校 25. 6. 10



阿南高専 H25. 7. 5

富岡児童クラブ H25. 7. 29

大野実行組長会 H25. 9. 3

吉井小学校 H25. 10. 3

那賀川写真展

徳島阿波おどり空港
H25. 8. 27～H25. 9. 2



風土探訪マップ

第2号・第3号 発行



第2章

杉とユスの里・木頭

◇日本屈指の多雨地帯 Ⅱ 図 05
一日の降水量日本一を記録

那賀川流域は、太平洋上の強い台風の影響を受け、集中的に記録的な大雨が降ります。那賀川流域の年間降雨量は、上流部が3000mmを超える日本有数の多雨地帯です。

組上那賀町那賀で2004年（平成16年）8月1日に観測された1317mmは、一日の降水量日本一です。それ以前の日本記録も、木頭村日本の1114mm（1976年9月11日）でした。



那賀川流域

◇木頭杉と筏流し Ⅱ 図 02
多雨地域で育まれた良質な杉



木頭杉一木集り

木頭物は、肥よくな土壌と道険多用の気象条件に恵まれ、高直な特産を誇り、良質な船高用材として知られています。伐り出された杉は、かつては那賀川の筏流しによって下流へと運ばれました。材木は一旦谷川に放り込まれ、大水が出るのを待つ。一旦目的に達せ止め（砂留など）、一気に上流に引き上げました。また途中点々と石で止め、木頭物にするため、重さを持って材木を運ぶ。木頭物にするため、重さを持って材木を運ぶ。木頭物にするため、重さを持って材木を運ぶ。



木頭杉

那賀川の風土を巡り訪ねる
第2号



ゆきから那賀川推進会議

支援・連携

流域内の交流や地域おこしに取り組んでいる
団体や人々の活動を支援

那賀川源流碑開き
H25. 4. 14



那賀川源流コンサート
(高ノ瀬峡)
H25. 10. 27



木頭中学校との
樹名板設置活動
(那賀川源流)
H25. 10. 1



那賀川センチュリーラン
H25. 5. 19

